

## 【日時】

令和5年3月23日（木）

13:30~16:00  
（開場 13:00）

## 【場所】

札幌市民交流プラザ3階  
クリエイティブスタジオ  
（札幌市中央区北1条西1丁目）

※参加無料

※YouTube同時配信

※事前申込制  
（メール申込）

# 2050年ゼロカーボンの実現に向けた 新しい札幌版次世代住宅



### 事例紹介

「SAPP\_ROプラチナを実現する  
高断熱の家づくり」

（株）山本亜耕建築設計事務所  
代表取締役 山本 亜耕 氏

2009年から300mm断熱プロジェクトを開始。

（公社）日本建築家協会 環境グループ所属、（一社）北海道建築技術協会理事を務める。



### 事例紹介

「今更聴けない、  
最新の寒冷地向け、  
太陽光発電と蓄電池」

（有）トミタ（創住環TOMITA）  
代表取締役 佐山 廣和 氏

電力制御システム開発の経験を活かし、太陽光発電・蓄電池の設計・施工を行う。壁面設置工法では、全国No.1の実績。



### パネルディスカッション

「新しい札幌版次世代住宅が  
普及している2050年の札幌」

コーディネーター  
北海道科学大学  
名誉教授 福島 明 氏

住宅・建築の断熱・気密技術や換気技術、省エネルギーや自然エネルギー利用に取り組む。  
（一社）北海道建築技術協会副会長、NPOパッシブシステム研究会理事長などを務める。

主催 札幌市

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目  
TEL 011-211-2807 e-mail jutakukikaku@city.sapporo.jp



さっぽろ市  
02-M01-22-2712  
R4-2-1688

# 2050年ゼロカーボンの実現に向けた新しい札幌版次世代住宅

札幌市では、2012年に札幌独自の住宅性能基準である「札幌版次世代住宅基準」を定め、高断熱・高気密住宅の普及に取り組んできました。

一方、国においても、2050年に我が国から排出される温室効果ガスを実質ゼロとする「カーボンニュートラル」が宣言され、2025年に全ての住宅の省エネ基準への適合義務化が予定されているなど、住宅のゼロカーボン化に向けた動きは全国的に加速しているところです。

このような中、札幌市では、今年度、「札幌版次世代住宅基準」を改定し、2023年4月から新しい制度の運用を開始します。その新制度の説明と専門家の方々からの事例紹介を交えながら「新しい札幌版次世代住宅が普及している2050年の札幌」を考えてみます。

## プログラム

13:00 受付開始

13:30 開会・主催者挨拶

札幌市都市局長 中村 範仁

13:40 制度解説「新しい札幌版次世代住宅と補助制度について」

札幌市都市局市街地整備部住宅課住宅企画係長 勝見 元暢

14:00 事例紹介「SAPPUROプラチナを実現する高断熱の家づくり」

(株)山本亜耕建築設計事務所 代表取締役 山本 亜耕 氏

14:30 事例紹介「今更聴けない、最新の寒冷地向け、太陽光発電と蓄電池」

(有)トミタ（創住環TOMITA） 代表取締役 佐山 廣和 氏

15:00 （休憩）

15:15 パネルディスカッション

「新しい札幌版次世代住宅が普及している2050年の札幌」

●コーディネーター

北海道科学大学 名誉教授 福島 明 氏

●パネリスト

(株)山本亜耕建築設計事務所 代表取締役 山本 亜耕 氏

(有)トミタ（創住環TOMITA） 代表取締役 佐山 廣和 氏

札幌市環境局環境都市推進部環境政策課環境政策担当係長 佐竹 輝洋

札幌市都市局市街地整備部住宅課長 松本 文史

16:00 閉会

## 申込

メール本文に下記の項目を記入し、札幌市住宅課へメール（[jutakukikaku@city.sapporo.jp](mailto:jutakukikaku@city.sapporo.jp)）にてお申込みください。

・氏名（出席者全員） ・所属 ・電話番号 ・参加方法（会場・YouTube）

申込期限

令和5年3月20日（月）

問合せ先 札幌市都市局市街地整備部住宅課住宅企画係

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目

TEL 011-211-2807 FAX 011-218-5144 e-mail [jutakukikaku@city.sapporo.jp](mailto:jutakukikaku@city.sapporo.jp)

